

*ARROWS* Tab

ARROWS Tab Q582/G

# BIOS セットアップメニュー 一覧

---

インテルおよびIntelは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。  
その他の各製品は、各社の著作物です。  
その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

# BIOSセットアップメニュー詳細

BIOSセットアップのメニューについて説明しています。  
BIOSセットアップのメニューは次のとおりです。

メニュー	説明
情報 (→P.2)	BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。
システム (→P.2)	日時や言語、ドライブの機能などを設定します。
詳細 (→P.3)	CPUや内蔵デバイス、周辺機器などを設定します。
セキュリティ (→P.3)	パスワードなどのセキュリティ機能を設定します。
起動 (→P.4)	本パソコンの起動時の動作について設定します。
終了 (→P.4)	設定値の保存や読み込み、BIOSセットアップの終了などを行います。

## 重要

- ▶ BIOSセットアップの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

## POINT

- ▶ ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動すると、設定変更のできる項目が制限されます。制限された項目はグレーに表示されます。
  - ・ 次の表は、ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合に変更できる項目です。

メニュー	設定項目	
システム	システム時刻	
	システム日付	
	言語 (Language)	
詳細	イベントログ設定	イベントログの表示
セキュリティ	ユーザー用パスワード設定	
終了	変更を保存して終了する	
	変更を保存せずに終了する	
	変更を保存する	
	変更を保存して電源を切る	

## 情報メニュー

BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。設定を変更することはできません。

設定項目	備考
型名	
カスタムメイド番号	
製造番号	
BIOS版数	
CPUタイプ	
全メモリ容量	1MB=1024 <sup>2</sup> バイト換算
標準メモリ	1MB=1024 <sup>2</sup> バイト換算
UUID	
認証表示 > Enter	本パソコン固有の認定および準拠マークに関する詳細 (認証・認定番号を含む) を表示します。

## システムメニュー

選択肢     初期値

設定項目	備考
システム時刻 <input type="checkbox"/> 00 : 00 : 00 ~ 23 : 59 : 59	入力部をタップすると、ソフトウェアキーボードが表示されます。
システム日付 <input type="checkbox"/> 01/01/1980 ~ 12/31/2099	入力部をタップすると、ソフトウェアキーボードが表示されます。
言語 (Language) <input type="checkbox"/> English (US) <input checked="" type="checkbox"/> 日本語 (JP)	

## 詳細メニュー

選択肢 初期値

設定項目	備考
起動設定	
UEFI起動時の スクリーンキーボード <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 左上 <input type="checkbox"/> 右上 <input type="checkbox"/> 左上 <input type="checkbox"/> 右下	
USB設定	
SCSIサブクラスサポート <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「レガシー USBサポート」が「使用する」時のみ設定変更可能</li> <li>・接続されているデバイスによっては、「使用する」に設定すると本パソコンが起動しなくなる場合があります。その場合は、デバイスを取り外して再起動してください。</li> </ul>
イベントログ設定	
イベントログ領域の状態	
イベントログ内容の状態	
イベントログの表示 > Enter	
イベントログ <input type="checkbox"/> 保存しない <input checked="" type="checkbox"/> 保存する	
イベントログの消去 > Enter	
イベントログのマーク > Enter	現在までのイベントログを既読に設定し、以降表示されないようにする

## セキュリティメニュー

選択肢 初期値

設定項目	備考
管理者用パスワード	設定状況を表示
ユーザー用パスワード	設定状況を表示
管理者用パスワード設定 > Enter	『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
ユーザー用パスワード設定 > Enter	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「管理者用パスワード」設定時のみ設定可能</li> <li>・『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。</li> </ul>
ユーザー用パスワード文字数 □0～32	「管理者用パスワード」設定時のみ設定可能
起動時のパスワード <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	「管理者用パスワード」設定時のみ設定可能
取外し可能なディスクからの起動 <input checked="" type="checkbox"/> 常に可能 <input type="checkbox"/> 管理者のみ	「管理者用パスワード」設定時のみ設定可能
BIOSフラッシュメモリへの書き込み <input type="checkbox"/> 禁止 <input checked="" type="checkbox"/> 可能	「管理者用パスワード」設定時のみ設定可能
起動メニュー <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「管理者用パスワード」設定時のみ設定可能</li> <li>・【F12】キーによる起動メニュー呼び出しの設定</li> </ul>
所有者情報	
所有者情報	
所有者情報設定 > Enter	
文字色 <input checked="" type="checkbox"/> グレー 他	全16色から選択可
背景色 <input checked="" type="checkbox"/> 黒 他	全16色から選択可
TPM (セキュリティチップ) 設定	
Intel(R) PTTのサポート <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	「管理者パスワード」設定時のみ設定可能
EKを再設定します <input checked="" type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> はい	「管理者パスワード」設定時のみ設定可能

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
セキュアブート設定	
セキュアブート	設定状況を表示 ※注1 ※注2
署名情報の保護	設定状況を表示
署名情報の状態	設定状況を表示
セキュアブート機能 □使用しない ■使用する	「管理者用パスワード」設定時のみ設定可能
署名情報のカスタマイズ	「管理者パスワード」設定時のみ設定可能
署名情報の初期化	「管理者パスワード」設定時のみ設定可能

注1：「セキュアブート機能」が「使用する」で、Windows 8 (UEFIモード) 以外のOSから起動した場合、「起動可能なデバイスが見つかりませんでした」、「セキュアブートに失敗しました。 \*\*アクセス拒否\*\*」などのメッセージが表示されます。

また、起動メニューから起動デバイスを選択した場合に、「選択したデバイスから起動できません」と表示されたり、起動メニューが再表示される現象が発生します。

注2：Windows 8のモード (UEFI/レガシー) は、次の手順で確認できます。

- 1 Windows 8を起動します。
- 2 チャームを表示します。
- 3 「検索」をクリックし、「msinfo32」と入力して【Enter】キーを押します。  
「システム情報」が表示され、「BIOSモード」の項目に「UEFI」または「レガシー」が表示されています。

## 起動メニュー

設定項目	備考
起動デバイスの優先順位	
Windows Boot Manager eMMC Card0 USB HDD USB CD/DVD	『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「起動デバイスを変更する」をご覧ください。

## 終了メニュー

項目を選んで【Enter】キーを押すと、確認画面が表示されます。

設定項目	備考
変更を保存して終了する	
変更を保存せずに終了する	※注
標準設定値を読み込む	次の項目は対象外 ・言語設定 ・システム時刻 ・システム日付 ・管理者用パスワード ・ユーザー用パスワード ・所有者情報 ・セキュアブート設定
変更前の値を読み込む	
変更を保存する	
変更を保存して電源を切る	

注：確認画面で「はい」を選択すると、変更が保存されてしまいます。「いいえ」を選択してください。